

更新

事業者名	有限会社 荒尾市清掃公社
------	--------------

<2030年のSDGs達成に向けた経営方針と目指す姿>

相互扶助の精神に基づき、社員の自主的な業務等を促進し、経済的な基盤の充実強化を図りながら、循環型社会の実現に向けて、寄与する事を柱として取り組んでいます。

<SDGsに関する重点的な取組み及び指標>

三側面 (分野に☑)	SDGsに関する重点的な取組み	指標 (更新時に向けた数値目標)
☑ 環境 ☑ 社会 ☑ 経済	下水区域におけるし尿を運搬し衛生環境を改善	年間30件の下水移行 【2024年現在、3950件】
☑ 環境 ☑ 社会 ☐ 経済	一般廃棄物処理に関する研修会の実施	社員へ、し尿や浄化槽の概要や構造等の研修会を年度毎に2回実施し、清掃・保守点検・収取運搬が適正に行われるようにする。
☐ 環境 ☐ 社会 ☑ 経済	合併浄化槽への転換	年間30件の転換 【2024年現在、3819件】

<パートナーシップ>

過去の災害の経験から、市や他団体との連携を災害時にスムーズに取ることが出来るように協定書を締結。災害時にそれぞれの担当地域に縛られない支援を行うことができるようにしている。

- ・「SDGsに関する重点的な取組み」には環境・社会・経済の三側面の全てについて、重点的な取組みを記載してください。なお、取組みが複数の分野に該当する場合は、それぞれの分野にチェックを入れてください。
- ・「指標(更新時に向けた数値目標)」には、それぞれの取組みに対する「目指す姿」の実現を念頭に、更新時までの数値目標を記載してください。
- ・「パートナーシップ」には、企業やNPO法人、行政など関係機関との連携を記載してください。

<SDGsに関するこれまでの重点的な取組み及び指標に係る進捗状況>

三側面 (分野に☑)	取組みの状況	前期の指標	実績
☑ 環境 ☑ 社会 ☑ 経済	衛生環境の改善 下水転換費用の高騰に伴い目標件数未達となった。	下水区域におけるし尿を運搬し衛生環境の改善を求める。年間300件の下水移行 【現在2855件】	年間130件の下水移行
☑ 環境 ☑ 社会 ☐ 経済	一般廃棄物処理に関する研修会の実施 年2回の研修会を実施し目標は達成した。	社員へし尿や浄化槽の概要や構造等の研修会を実施し、清掃・保守点検・収取運搬が適正に行われるようにする。	年2回ほど社員勉強会開催
☐ 環境 ☐ 社会 ☑ 経済	合併浄化槽への転換 年30件ほどの合併浄化槽へ移行し目標は達成した。	浄化槽への速やかな移行 年間30件の転換目標設定。【現在2300件】	年間42件の合併浄化槽へ転換

- ・「取組みの状況」には、前回登録申請した際の重点的な取組みの実施状況や指標の達成状況を記載してください。指標が未達成の場合は、その理由等も記載してください。